

## 機種の設定の考え方について

### 1. はじめに

9 月 8 日に面談で提示した「事業変更許可申請書設備リスト」に対して、機種の設定を行った。その考え方について説明する。

#### 【9 月 14 日審査会合資料抜粋】

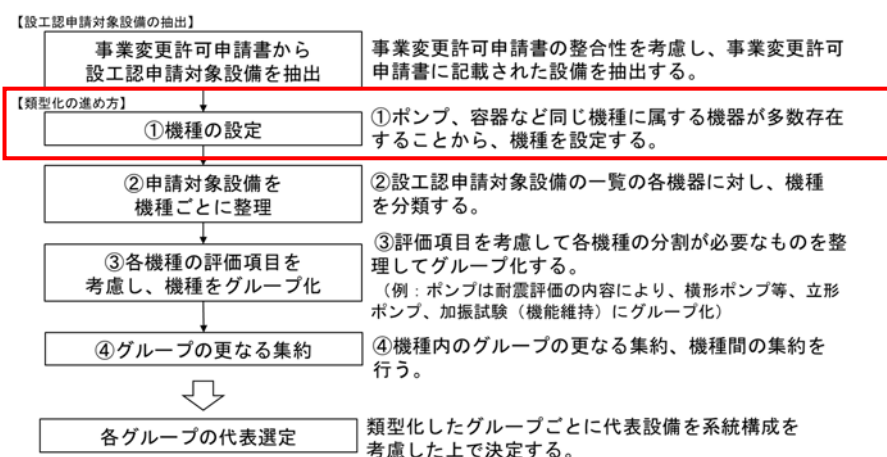


図 設工認申請対象設備の抽出、類型化の進め方（赤枠が今回の説明範囲）

### 2. 機種の設定の考え方（図：①の作業）

機種の設定にあたっては、発電炉の別表第二を参考にするとともに、事業変更許可申請書設備リストに対し、各機器の機能・構造の観点から、機種の設定を行った。

その際、今後の類型化作業において、俯瞰した視点で類型化を検討できるよう、可能な限り機種を集約した。

以上を踏まえ、最終的に機種を以下 14 種類に分類した。詳細な整理結果、設定の考え方について別紙に示す。

表 再処理施設で設定する機種の整理結果

No	機種名	No	機種名	No	機種名	No	機種名	No	機種名
1	容器	4	主要弁	7	送・排風機	10	排気筒	13	機械装置類
2	熱交換器	5	主配管	8	電気設備	11	フィルタ	14	建物・構築物
3	ポンプ	6	圧縮機	9	計装設備	12	搬送設備		

以上

## 再処理施設で設定する機種

No	別表第二にある機種	再処理施設で設定する機種 (9/17時点)	9/17面談結果を踏まえた機種	機種設定の考え方
1	貯蔵槽	容器	容器	物を貯める機能を有する設備でかつ形状的に類似するものを設定した。 (代表例：燃料貯蔵プール、プルトニウム溶液受槽、プール水浄化系ろ過装置、廃ガス洗浄塔、抽出塔、グローブボックス等)
	容器			
	ろ過装置			
	空気だめ			
	サービスタンク			
2	熱交換器	熱交換器	熱交換器	熱を交換する機能を有する設備を設定した。 (代表例：プール水冷却系熱交換器、低レベル廃液蒸発復水器、冷却塔)
	復水器			
	冷却塔			
3	ポンプ	ポンプ	ポンプ	圧力の作用で、液体や気体を吸い上げたり送ったりする機能を有する設備を設定した。 (代表例：冷却水循環ポンプ)
4	主要弁	主要弁	主要弁	主配管に流れる流体を流量を調整する機能を有する設備を設定した。(代表例：抽出塔溶解液供給しゃ断弁、建屋給気閉止ダンパ)
5	主配管	主配管	主配管	流体性状に係らず、物が流れるという機能を有する設備を設定した。 (代表例：主配管、ダクト、可搬型建屋外ホース、使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の可搬型ダクト)
6	圧縮機	圧縮機	圧縮機	圧縮空気(大気圧以上に圧縮した空気)を作り出す機能を持つ設備を設定した。(代表例：空気圧縮機)
7	送風機	送・排風機	送・排風機	換気・排気機能のために気体を駆動させる設備を設定した。(代表例：建屋送風機、建屋排風機、代替制御室送風機)
	排風機			
	ブロワ			
8	変圧器	電気計装設備	電気設備	電気に係る設備を設定した。 (代表例：第1非常用ディーゼル発電機、460V非常用母線、運転保安灯、可搬型発電機)
	遮断器			
	発電機			
	無停電電源装置			
	電力貯蔵装置			
9	〇〇を計測する装置	電気計装設備	計装設備	計装に係る設備を設定した。 (代表例：圧力計、安全系監視制御盤、情報収集装置、可搬型酸素濃度計、ペーキング装置)
	プロセスモニタリング設備			
	エリアモニタリング設備			
	固定式周辺モニタリング設備			
	移動式周辺モニタリング設備			
10	排気筒	排気筒	排気筒	工場で発生した排気を環境中に安全に放出するための機能を持ち、環境への放出に当たって大気中での拡散を確保するため、十分な高さを有する設備を設定した。(代表例：主排気筒)
11	フィルタ	フィルタ	フィルタ	流体中に含まれている固体粒子をろ材の表面または内部に堆積させるろ過操作により分離する設備を設定した。(代表例：高性能粒子フィルタ)
12	—	搬送設備	搬送設備	物を運搬する機能を有する設備を設定した。 (代表例：燃料移送水中台車、燃料取出し装置A、充てん台車)
13	—	機械装置類	機械装置類	「再処理施設で設定する機種」のNo.1～7、10、11、14に分類されない装置類を設定した。 (代表例：還元炉、溶接機)
14	—	建物・構築物	建物・構築物	機電設備に区分されない建物・構築物でかつNo.9「排気筒」に分類されないものを設定した。 (代表例：前処理建屋、高レベル廃液供給槽セル、洞道、貯蔵ホール)
15	—	ピット	建物・構築物	躯体等を用いて、ものを貯蔵する機能を有する設備を設定した。 (代表例：貯蔵ホール)